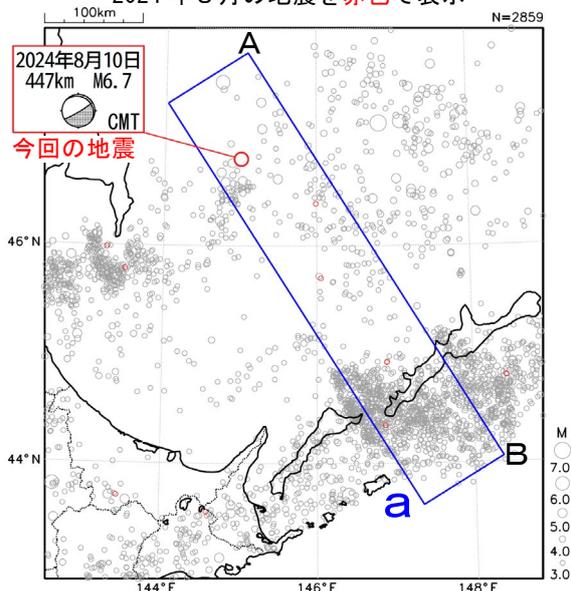


# 8月10日 オホーツク海南部の地震

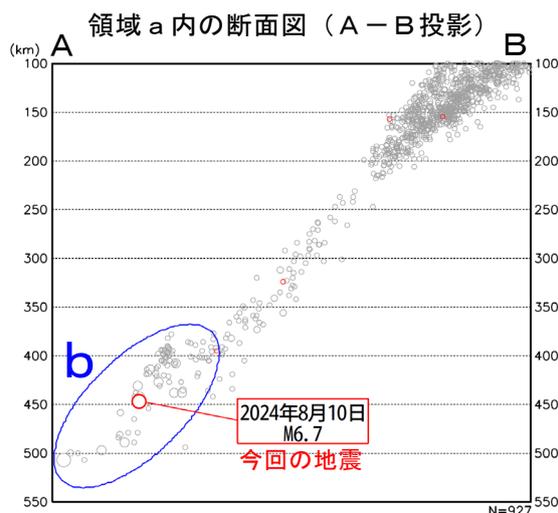
震央分布図  
(2001年10月1日～2024年8月31日、  
深さ100～550km、 $M \geq 3.0$ )  
2024年8月の地震を赤色で表示



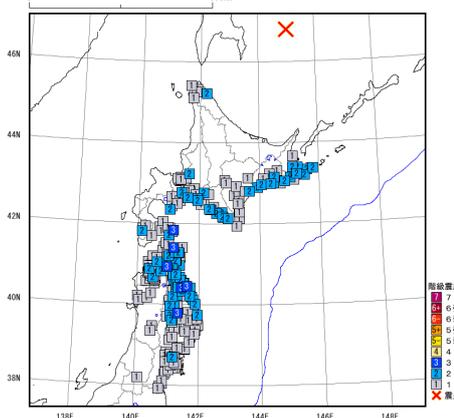
2024年8月10日12時28分にオホーツク海南部の深さ447kmでM6.7の地震（最大震度3）が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構（CMT解）は太平洋プレートの傾斜方向に圧力軸を持つ型である。今回の地震では、「異常震域」と呼ばれる現象により、震央から離れた北海道太平洋側や東北地方で震度3～1の揺れを観測している。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。

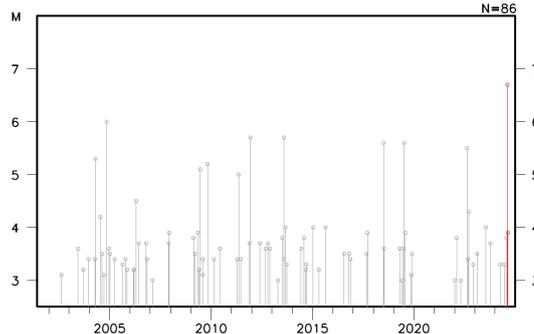
1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M7.0以上の地震が4回発生しており、1950年2月28日にはM7.5（最大震度4）の地震が発生した。



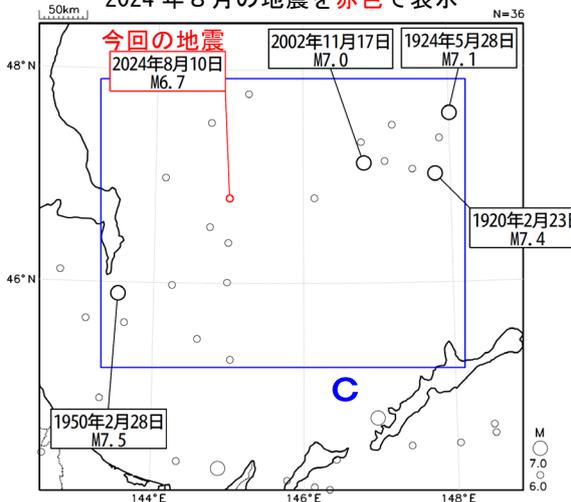
今回の地震の震度分布図



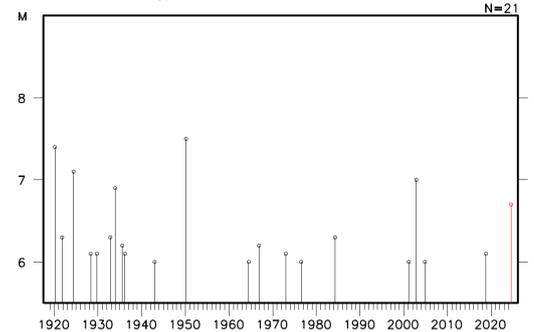
領域b内のM-T図



震央分布図  
(1919年1月1日～2024年8月31日、  
深さ100～550km、 $M \geq 6.0$ )  
2024年8月の地震を赤色で表示



領域c内のM-T図



気象庁作成